

評価結果報告書

特定非営利活動法人 福祉総合評価機構

訪問調査及び協議実施	2004年2月10日・12日	評価決定委員会開催	2004年2月20日
------------	----------------	-----------	------------

受審施設	名称	キッズエイド和光保育園 様			認可・認可外
	所在地	埼玉県和光市本町 31 - 6 C ハイツ内			
	運営主体	特定非営利活動法人 エイドセンター 様			
	責任者	田中 里佳 先生	役職	施設長	
	職員数	28名 (常勤保育士 14名・その他職員 14名)			
	定員	60名 / 訪問調査時在籍数 66名 (0歳15名・1歳31名・2歳10名・3歳10名・4歳 名・5歳 名)			

評価機関	名称	特定非営利活動法人 福祉総合評価機構		
	所在地	東京都新宿区左門町 3 番地左門イレブンビル 3 階		
	評価決定委員	太田 孝昭	小笠原 文孝	桑戸 大雄
		迫田 圭子	清水 康之 (議長)	四村 保志
		白河 健一		
	評価調査員	大江 恵子	小出 正治	渡部 史朗

御園について実施いたしました第三者評価業務につきまして、その評価結果を下記の通りまとめさせていただきましたので、ご検収下さいませ。

2004年3月5日

キッズエイド和光保育園 御中

特定非営利活動法人 福祉総合評価機構

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 1 理念・方針の明文化と整合性、自己評価
評価項目	- 1 - (1) 保育所の保育理念及び基本方針が明文化されている。(42)		
	【判断基準】 a) 保育理念及びその理念に基づいた保育サービス提供の基本方針がいずれも明文化されている。 b) 保育理念及び保育サービス提供の基本方針がいずれも明文化されている。 c) 保育理念及び保育サービス提供の基本方針のいずれかが明文化されている。 d) 保育理念と保育サービス提供の基本方針のいずれも明文化されていない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	b	「パンフレット」「入園のしおり」「ホームページ」を確認。「パンフレット」と「入園のしおり」とで異なる文言が理念として記載されており、ヒアリングにおいて両理念ともに本園の理念として取り扱うことを確認した。また職員間では H15.3 月に実施した正職員研修の資料で、代表理事の書いた論文が各職員によって保存されていた。「パンフレット」「入園のしおり」「ホームページ」とも保育の基本方針が年齢別に記載されているが、前述のように理念の記載状況に不統一があり、理念と方針との整合性が確認できない部分が見られた。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 1 - (1) 保育所の保育理念及び基本方針が明文化されている。	
施設名	評価	種別	記載内容
キッズエイド和光保育園	b	推奨	「パンフレット」に記載された理念は「保護者の就労支援」であり、「入園のしおり」に記載されている理念は「子どもたちの健全な育み」でした。それぞれの記載について、施設長からは両方ともが理念だとの説明がありました。それぞれ別個に記載されている理念を「パンフレット」「入園のしおり」双方において併記するなどにより、相互の、および保育の基本方針との整合を図られることをおすすめします。

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 1 理念・方針の明文化と整合性、自己評価
評価項目	- 1 - (2) 保育計画が、保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている。(1)		
	【判断基準】 a) 保育計画が、保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている。 「 <u>保育所保育指針に適合している</u> 」と解釈する。 b) 保育計画は、保育の基本方針に基づき作成されているが、地域の実態や保護者の意向等は考慮されていない。 c) 保育計画が、保育の基本方針に基づいていない。 d) 保育計画が作成されていない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	d	「年間指導計画(全クラス)」「月間指導計画」「週案」「児童票(S・K、O・M、K・A児)」を確認。「保育計画」は作成されていなかった。(指摘事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 1 - (2) 保育計画が、保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている。	
施設名	評価	種別	記載内容
キッズエイド和光保育園	d	指摘	「保育計画」が作成されていませんでした。「保育計画」は「保育所保育指針」をガイドラインとし、各年齢段階相互間における発達の特徴を縦割りで系列的に押さえた上で、子どもの発展していく成長を、経験内容も含めた能力・活動要素的な視点、あるいは「ねらい」的な視点からまとめ、御園の理念・方針や地域の実情、保護者の意向等も反映させつつ、成長発達の各段階に脈絡をもたせて作成するもので、年度ごとに個々のクラスが作成する指導計画の基本となるものです。要約しますと、子どもの発達段階に即してどのような内容を経験させていけばよいのか、その過程を体系化することです。御園独自の保育・教育理論をもちいて、保育を展開する準備段階であることの説明はありましたが、現に園児の受け入れを行い、保育の提供をしている現状がありますので、早急に「保育計画」を作成して下さい。(参考資料:「保育所保育指針」(厚生労働省策定)「あなたの園の自己点検」(全国社会福祉協議会))

【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月22日	施設名	キッズエイド和光保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	田中 里佳	役職：施設長
評価項目	- 1 - (2) 保育計画が、保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	全職員にてコンペを行い作成しました 平成16年4月より実施します					

**完了予定日
(または完了日)**

16年 4月 1日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 1 理念・方針の明文化と整合性、自己評価
評価項目	- 1 - (3) 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき、指導計画を改定している。(2)		
	【判断基準】 a) 定期的に指導計画の評価を行い、その結果に基づき、指導計画を改定している。 b) - c) 定期的に指導計画の評価を行っているが、その結果が指導計画に反映されていない。 d) 定期的な指導計画の評価を行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	C	「年間指導計画(全クラス)」「月間指導計画(全クラス8~10月)」「週案」「職員会議録 9/17,10/22、1/21」「部長会議録 4/12」「クラス会議メモ(田中施設長メモ)」「児童票(S・K、O・M、K・A児)」を確認。ヒアリングにて「月間指導計画(全クラス8~10月)」の反省はクラス会議で行っているとの説明があったが、その記録が残されておらず、評価の次月計画への反映や年間指導計画の改定も行われていない。(指摘事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 1 - (3) 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき、指導計画を改定している。	
施設名	評価	種別	記載内容
キッズエイド和光保育園	C	指摘	ヒアリングでは月間指導計画の評価・反省をクラス会議で行っているとの説明がありましたが、その記録が残されていませんでした。また、その評価・反省を次月計画へ反映した事実や、月間指導計画の改定に伴う年間指導計画の改定は行われていません。週案についても、毎週の反省評価の記録が行われていません。各指導計画(年・月・週)の評価・反省を定期的に行い、その結果を確実に次計画の策定時に反映させる手法や仕組みの構築を図って下さい。

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月22日	施設名	キッズエイド和光保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	田中 里佳	役職：施設長
評価項目	- 1 - (3) 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき、指導計画を改定している。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	全職員にてコンペを行い作成しました。 書式を変え、反省欄を設け、記入者を明記するようにしました。					

**完了予定日
(または完了日)**

16年 4月1日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 1 理念・方針の明文化と整合性、自己評価
評価項目	- 1 - (4) 保育の内容について、職員参加により、定期的に自己評価を行っている。(45)		
	【判断基準】 a) 保育の内容について、職員参加により、定期的に自己評価を行っている。 b) - c) 保育の内容について、定期的に自己評価を行っているが、職員参加が図られていない。 d) 保育の内容について、定期的に自己評価を行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	C	「年間指導計画(全クラス)」「月間指導計画(全クラス8~10月)」「週案」「職員会議録 9/17,10/22、1/21」「部長会議録 4/12」「クラス会議メモ(田中施設長メモ)」「児童票(S・K、O・M、K・A児)」「保育日誌(H15・4~6月)」「稟議書」「申し送りノート(たいよう組)」を確認。ヒアリングにてクラス会議、部長会議にて必要に応じて保育内容について話し合いがもたれているとの説明があった。しかし「自己評価」という視点での記録は残されていなかった。(指摘事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 1 - (4) 保育の内容について、職員参加により、定期的に自己評価を行っている。	
施設名	評価	種別	記載内容
キッズエイド和光保育園	C	指摘	ヒアリングではクラス会議、部長会議にて必要に応じて保育の内容について話し合いがもたれているとの説明がありました。しかし記録類では、職員会で10月22日の「土曜保育、サンセットの見直し」「T・R児の冬の過ごし方について(母親からの指示)」の報告、11月19日は「田口代表からの指示」の記録、などの記録が残されているのみで、保育の内容の自己評価についての記録は残されていませんでした。 - 1 - (3)の指摘事項と同様に、定期的な自己評価のための機会を設け、その議事や発言、結果について記録を残すよう改善を図って下さい。

【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年 3月 22日	施設名	キッズエイド和光保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	田中 里佳	役職：施設長
評価項目	- 1 - (4) 保育の内容について、職員参加により、定期的に自己評価を行っている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	<p>月1回クラス会議を設け、記録に残すとともに職員会にて全職員に報告する事にしました。 平成16年4月から実施します。</p>					

**完了予定日
(または完了日)**

16年4月1日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 1 理念・方針の明文化と整合性、自己評価
評価項目	- 1 - (5) 保育の質の向上や改善のための取り組みを、職員参加により行っている。(44)		
	【判断基準】 a) 定例会議を含め、年間を通じて職員から提案を募集するか、又は定期的に(年に複数回)意見を聞くための場を設け、保育の質の向上や改善のための取り組みを行っており、結果が次回の計画に反映されている。 b) 定例会議を含め、年間を通じて職員から提案を募集するか、又は定期的に(年に複数回)意見を聞くための場を設け、保育の質の向上や改善のための取り組みを行っている。 c) 定例会議を含め、年間を通じて職員から意見を募集するか、又は定期的に(年に複数回)意見を聞くための場を設けているが、それを踏まえて、保育の質の向上や改善のための取り組みを行っていない。 d) 定例会議を含め、保育の質の向上や改善に関し、職員からの意見を聞いていない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	C	「年間指導計画(全クラス)」「月間指導計画(全クラス8~10月)」「週案」「職員会議録 9/17,10/22,1/21」「部長会議録 4/12」「クラス会議メモ(田中施設長メモ・1/24 園内研修)」「児童票(S・K, O・M, K・A児)」「保育日誌(H15・4~6月)」「意見箱ノート」「行事記録」を確認。ヒアリングにて職員会議や部長会議、クラス会議で取り組んでいるとの説明があったが、その記録や結果の反映は行われていない。「意見箱ノート」では寄せられた意見に対応したとの記録はあるものの、保育の質の向上や改善という点での具体的な記録がなく、職員会や部長会での議事として取り上げられた記録が確認されなかった。園内研修は1月から取り組み始めたばかりで、園外研修の参加記録が残されていなかった。(指摘事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 1 - (5) 保育の質の向上や改善のための取り組みを、職員参加により行っている。	
施設名	評価	種別	記載内容
キッズエイド和光保育園	C	指摘	ヒアリングでは職員会議や部長会議、クラス会議で取り組んでいるとの説明がありましたが、その記録や結果の反映は行われていません。保育の質の向上や改善のための取り組みという視点では、園内研修が挙げられましたが、まだ1月から取り組み始めたばかりで、その記録も個人のノートに任せてある状況でした。出席できなかった職員への周知・理解や、後日内容を復習して保育に反映するための園としての記録を残し、保育に反映する仕組みを構築して下さい。また、園外研修へはできる範囲で参加しているとお話がありましたが、その記録や研修報告書もありませんでした。派遣された職員は必ず記録を報告書に書いて、全職員でその情報が共有できるよう改善を図って下さい。

【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年 3月 22日	施設名	キッズエイド和光保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	本庄 真弓	役職：保育士 研修担当
評価項目	- 1 - (5) 保育の質の向上や改善のための取り組みを、職員参加により行っている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	<p>研修報告書を作成しました。 回覧し、全職員に周知できるようにしました。</p>					

**完了予定日
(または完了日)**

16年2月20日

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 1 理念・方針の明文化と整合性、自己評価
評価項目	- 1 - (6) 保育理念や基本方針を職員、保護者、関係者に周知するための取り組みを行っている。(43)		
	【判断基準】 a) 保育理念及び基本方針について、職員や保護者だけでなく、地域の住民や関係機関なども対象に含め、周知を図るための取り組みを行っている。 b) 保育理念及び基本方針について、職員や保護者に周知するための取り組みを行っているが、地域の住民、関係機関などには、その周知を図るための取り組みを行っていない。 c) 保育理念および基本方針について、職員に周知を図る取り組みを行っているが、保護者、関係者には行っていない。 d) 保育理念及び基本方針を職員、保護者、関係者いずれにも周知するための取り組みを行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	b	「パンフレット」「入園のしおり」「ホームページ」「懇談会記録(年齢別1回)」「個人面談記録(年1回)」を確認。ヒアリングにて、保護者には入園式で説明し、職員は3月に行われた正職員研修での説明、関係者という点では市役所にパンフレットを置いてあることと、ホームページでの公開をあげられた。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 1 - (6) 保育理念や基本方針を職員、保護者、関係者に周知するための取り組みを行っている。	
施設名	評価	種別	記載内容
キッズエイド和光保育園	b	推奨	ヒアリングでは保護者には入園式で説明し、職員は3月に行われた正職員研修での周知・理解を図り、関係者には市役所にパンフレットを置いてホームページで周知・公開しているとの説明でした。しかし、利用者アンケートではその認識が低い結果が出ており、また - 1 - (1)の推奨事項にあるように、「入園のしおり」と「パンフレット」で記載されている内容に不整合な点があります。 - 1 - (1)の推奨事項の取り組みと合わせて、施設内で保護者や職員の見やすいところに掲示をされるなど、周知のための取り組みが行われることをおすすめします。

項 目 別 所 見			
大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 1 理念・方針の明文化と整合性、自己評価
施設名		記 載 内 容	
キッズエイド和光 保育園		今一度、御園の理念や基本方針について、全職員および保護者に周知することが必要です。また「保育計画」の策定は急務であり、それに基づいて各種（年・月・週）の「指導計画」を策定して下さい。その「指導計画」や「保育の内容」については、評価（分析して課題や問題点を明確化）する仕組みや手法を構築し、定期的に評価を行って次計画や保育に反映して下さい。そのためには、各会議や研修の記録を正確に残すことや、会議内容の検討も必要です。御園の独自性を確立するためにも、基本的な取り組みや仕組みの構築は不可欠ですので、各指摘・推奨事項を参考に改善を図られて下さい。	

大項目名	I 発達援助の基本		中項目名	- 2 保育のための環境
評価項目	- 2 - (1) 子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。(12)			
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 採光に配慮している。</p> <p>イ 換気に配慮している。</p> <p>ウ 各部屋に湿温計などがあり、温度・湿度に配慮している。</p> <p>エ 手洗い場、トイレは、保育中も時折清掃し、不快なおいがないようにしている。</p> <p>オ 寝具の消毒や乾燥を定期的に行っている。</p> <p>カ 屋外の砂場や遊具の衛生面に配慮している。</p> <p>【総合判断基準】a.よく整備されている。 b. 概ね整備されている。c.整備が不十分である。 d.整備されていない。 (判断のめやす) a.....不適合なし b.....1点不適合 c.....2点不適合 d.....3点以上不適合</p>			
施設名	評価	判断根拠		
キッズエイド和光保育園	b	ヒアリングにて月1回の布団乾燥を実施、保健衛生部を設置し、トイレの清掃の仕方や雑巾の洗濯、ピューラックスの使用方法をトイレに掲示。ヒアリングにて玩具は週1回拭き、ぬいぐるみは天気の良い日に干していることを確認。ヒアリングにておまるが日曜日より紛失していることを確認。(推奨事項参照)		
推奨事項 / 指摘事項		- 2 - (1) 子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。		
キッズエイド和光保育園	b	推奨	ぬいぐるみは天気の良い日に干し、玩具は一週間に1回拭いているということでしたが、ヒアリングのみでチェック表等の確認するものではありませんでした。今後はどのような手順、頻度で衛生管理を実施しているのか確認がとれるものを作成することをおすすめします。また、おまるが午前中の視察の際に紛失しているとの事でした。夕方1個トイレにあるのを確認しましたが、月曜日から火曜日の午前中までおまるがない状態で保育が実施されていたこととなります。トイレトレーニングを行っている園児にとっては、不利益を蒙ることですので、今後はそのようなことのないように保管をしっかりと行われることをおすすめします。	

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 2 保育のための環境
評価項目	- 2 - (2) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されている。(52)		
	【判断基準】 a) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルがあり、適切に実施されている。 b) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルはないが、確立された手順のもとに適切に実施されている。 c) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルはあるが、適切に実施されていない。 d) 調理場、水周りなどの衛生管理が適切に実施されておらず、そのためのマニュアルもない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	C	調理室については「食中毒衛生管理マニュアル」「冷蔵庫温度管理表」「清掃工程表」「検収記録簿」「衛生チェック表(全調理職員分)」「食中毒発生時対応マニュアル」を確認。視察では調理職員から狭い中で衛生的に管理する方法の説明があった。保育関係の水周りでは、「ピューラックスによる消毒法」のマニュアルが園児用トイレに掲示されていたが、実施チェックは行われておらず、それ以外のマニュアル、チェック表は確認できなかった。また、視察にて何点が不備が確認された(指摘事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 2 - (2) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されている。	
施設名	評価	種別	記載内容
キッズエイド和光保育園	C	指摘	調理室については、各種マニュアルやチェック表を用いて衛生的な管理を行っていました。視察では調理職員から、いろいろな衛生管理の工夫について説明がありました。保育室関連の水周りでは、以下の点について改善が必要です。 「ピューラックスによる消毒法」のマニュアルが園児用トイレに掲示されていましたが、実施チェックは行われておらず、一日の実施頻度の設定が曖昧でした。マニュアルの実施頻度の明確化とチェック表の作成を行って下さい。 子ども用手洗い場で処理された給食残菜が、14時40分の時点で放置されており、手洗い場の清掃や消毒は行われていませんでした。残菜処理の場所(衛生的に処理できる場所)を検討すると同時に、手洗い場の衛生管理を徹底して下さい。 子ども用手洗い場の残菜カゴのすぐ上で、子どもの手が届くところに「バスマジックリン」が放置されていました。子どもが石鹸と間違えたり、遊びが始まったりする危険があります。確実に改善して下さい。 「タオル」「雑巾」「台拭き」「便の処理用」といったタオル・雑巾類の管理について、洗ってあるからという理由で同じタオル・雑巾類が一括してカゴにまとめ入れられ見分けがつかない状態でした。これらの洗濯機も共用、干す場所も共用であることから、衛生的管理がされているとはいえません。改善を図って下さい。 調乳室のミルクと予備哺乳ビン、また洗剤や消毒液が同じ場所(戸棚)で管理されていました。調乳室は調理室と同じ衛生管理が必要です。改善を図って下さい。 在園児はほとんどが未満児であることを考えれば、水周りの衛生については保育士の配慮が必要です。衛生管理が行き届くように、衛生管理についてのマニュアルや手順の確立を早急に行ってください。

【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月22日	施設名	キッズエイド和光保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	田中 里佳 石田 幾子	役職：施設長 看護師
評価項目	- 2 - (2) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	<p>チェック表、衛生管理マニュアルを作成し、4月より実施します。 現在残菜処理、手洗い場の衛生は洗剤の看護師が担当しております。4月よりチェック表を導入し、当番制で行なう事にしました。 洗剤の保管場所を掃除用具庫に改善しました おもらし用雑巾の置き場所をトイレに改善しました。 哺乳瓶・ミルクと、管理する場所を分けて保管するようにしました。 衛生管理マニュアルを作成し、責任者を置き、4月より実施します。</p>					

**完了予定日
(または完了日)**

16年 2月12日

大項目名	Ⅰ 発達援助の基本	中項目名	- 2 保育のための環境
評価項目	- 2 - (3) 生活の場に相応しい環境とする取り組みを行っている。(13)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 子どもが不安になった時などにいつでも応じられるように、保育者が身近にいる。【0～2歳児】</p> <p>イ 一人一人の子どもがくつろいだり落ち着ける場所がある。</p> <p>ウ 眠くなったら安心して眠ることができる空間が確保されている。【0～1歳児】</p> <p>エ 食事のための空間が確保されている。</p> <p>オ 季節にあわせてインテリアが工夫されている。</p> <p>カ 音楽や保育者の声など、音に配慮している。</p> <p>キ 屋外での活動の場が確保されている。</p> <p>【総合判断基準】 a.よい取り組みが行われている。 b.概ね取り組みが行われている。 c.取り組みが不十分である。 d.取り組みが行われていない。 (判断のめやす) a.....不適合1点以内 b.....2～3点不適合 c.....4～5点不適合 d.....6点以上不適合</p>		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	b	視察にて、園庭がない分、近くの公園等を利用していることを確認。インテリアに関しては、行事实施後ではずされており確認ができなかったが、ヒアリングにて季節に応じた壁面を保育士が作成しているとのこと。また、園庭がないため、天気の良い日は全クラス近隣の公園へ散歩に出かけている。ただし、園外保育の指導計画は「年間指導計画」「月間指導計画」内において目的をもって実施しているという計画の実態は確認できなかった。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 2 - (3) 生活の場に相応しい環境とする取り組みを行っている。	
施設名	評価	種別	記載内容
キッズエイド和光保育園	b	推奨	園庭がないので、天気が良い日はほぼ毎日園外保育(散歩)へ行くようになっていましたが、園外保育を計画的に実施されている実態は確認できませんでした。アンケートにも園庭がないことに対し不安をもっている保護者もいますので、園外保育を計画性をもった内容で進めるために、各指導計画を策定し、子どもの発達に即した指導が実施されることをおすすめします。

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 2 保育のための環境
評価項目	- 2 - (4) 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。(23)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 好きなことをしてくつろげる空間や遊具がある。</p> <p>イ 長時間保育を受ける子どもに夕食や軽食が提供されている。</p> <p>ウ 一人一人の子どもの要求に応えて、抱いたり、声をかけるなど、ゆったりと接している。</p> <p>エ 異年齢の子ども同士で遊べるように配慮されている。</p> <p>オ 子どもの状況について、職員間の引継ぎを適切に行っている。</p> <p>【総合判断基準】 a.よく配慮されている。 b.概ね配慮されている。 c.配慮が不十分である。 d.配慮されていない。</p> <p>(判断のめやす) a.....不適合なし b.....不適合2点以内 c.....3～4点不適合 d.....不適合5点以上</p>		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	a	<p>「早番連絡ノート」「遅番連絡ノート」「土曜日保育ノート」「献立表(延長保育分)」を確認。ヒアリングにて朝の時間帯の連絡は各担任に朝礼の際に口頭で伝え、帰りの際は遅番職員へ口頭で伝え遅番職員は連絡ノートの記入することを確認。視察にて1(高月齢児)・2・3歳児が1歳児の部屋でブロック・オモチャ・ままごと・積み木で遊んでいるところを確認。0・1(低月齢児)歳児は0歳児の部屋でブロック・オモチャ・絵本で遊んでいるところを確認。ヒアリングにて18時以降は0歳児の部屋にて軽食・おやつを食べて迎えを待つことを確認。</p>	

大項目名	Ⅰ 発達援助の基本	中項目名	- 2 保育のための環境
評価項目	- 2 - (5) 子どもが自発的に活動できる環境が整備されている。(16)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 子どもの発達段階に即した玩具や遊具が用意されている。</p> <p>イ 子どもが自由に素材や用具などを自分で取り出して遊べるように工夫されている。</p> <p>ウ 好きな遊びができるコーナーが用意されている。</p> <p>エ 子どもが自由に遊べる時間が確保されている。</p> <p>【総合判断基準】a.環境がよく整備されている。 b.概ね整備されている。 c.整備が不十分である。 d.整備されていない。 (判断のめやす) a.....不適合なし b..... 1点不適合 c..... 2点不適合 d.....不適合3点以上</p>		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	b	ヒアリング・視察にて延長保育の時間帯や(朝:8時45分まで、夕方:16時30分以降)午睡前に自由に遊べる時間を確保していることを確認。棚に玩具や絵本が設置されていることを確認。ただ、各年齢の「年間指導計画」「月間指導計画」「週案」「保育日誌」、視察にて各クラスの玩具の状況を確認したが、発達段階に即した玩具や遊具のための計画や整備は実施されていなかった。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 2 - (5) 子どもが自発的に活動できる環境が整備されている。	
施設名	評価	種別	記載内容
キッズエイド和光保育園	b	推奨	0・1・2・3歳児の「年間指導計画」「月間指導計画」「週案」「保育日誌」を確認しましたが、発達段階を踏まえた玩具・遊具の計画記録は確認されませんでした。指導計画には、発達過程を見通した具体的なねらい及び内容を記述し、発達段階に即した遊具・玩具を提供していき、よりよい保育を提供されることをおすすめします。

大項目名	I 発達援助の基本		中項目名	- 2 保育のための環境
評価項目	- 2 - (6) さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮されている。(18)			
	【判断基準】 ア 子どもが自由に歌ったり、踊ったりする場面がみられる。 イ さまざまな楽器を楽しめるようになっている。 ウ クレヨン・絵具・粘土・紙など、様々な素材を子どもたちが自分で使えるように用意されている。 エ 子どもの作品が保育に活かされたり、工夫して飾られたりするなど、大切に扱われている。 オ 身体を使った様々な表現遊びが取り入れられている。 カ 絵本の読みきかせや紙芝居などを積極的に取り入れている。 【総合判断基準】 a.よく配慮されている。 b.どちらかといえば配慮されている。 c. 配慮が不十分である。 d.配慮されていない。 (判断のめやす) a.....不適合1点以内 b.....2点不適合 c.....3点不適合 d.....不適合4点以上			
施設名	評価	判断根拠		
キッズエイド和光保育園	b	視察にて3歳児の部屋に園児の作品が掲示しており、お道具箱も各自持っていることを確認。園児の作品は製作帳に1年間まとめて作成することをヒアリングにて確認。ただ、楽器遊びに関しては「パンフレット」「ホームページ」1歳児の「年間指導計画」「6月指導計画」「6月週案」「保育日誌(6/6・6/9)」を確認したが、整合性がとれていなかった。(推奨事項参照)		
推奨事項 / 指摘事項		- 2 - (6) さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮されている。		
施設名	評価	種別	記載内容	
キッズエイド和光保育園	b	推奨	パンフレット・ホームページ記載の「体育・音楽・美術はその分野の教育スタッフが実施」とありましたが、その実態は確認できず、1歳児の「年間指導計画」「6月指導計画」「6月週案」「保育日誌」には、保育士による指導で、マラカスを作成し音楽遊びを展開したことが「週案」「保育日誌」で確認できました。しかし、「年間指導計画(2期)」「6月指導計画」には音楽に関する記載はありませんでした。指導は、「保育計画」に基づいて「年間指導計画」を策定し、それをもとに「月間指導計画」「週案」へと具体的な内容として策定されていき、指導の結果が「保育日誌」に記載されます。実施された事に関しては、評価・反省をもって次月への取り組みにつながっていきます。全ての表現活動に対し、整合性のとれた計画を策定し、充実した保育を実践していかれることをおすすめします。	

項 目 別 所 見			
大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 2 保育のための環境
施設名	記 載 内 容		
キッズエイド和光 保育園	<p>施設は新しく綺麗な環境にあります。また、園庭がないことから園外保育を積極的に取り入れる配慮がなされていました。しかし、保育環境及び保育内容に関して、子どもの発達段階をふまえ、見通しをもった計画の策定がなされていません。また衛生管理についてもマニュアルやチェック表の整備、衛生管理の徹底が必要な部分があります。まだ開設して1年に満たない状況ですので、いろいろと不備があるとの説明でしたが、現に園児を預かっていますから、計画的かつ的確に不備を改め、今後の保育の充実に取り組まれることを期待いたします。</p>		

大項目名	I 発達援助の基本		中項目名	- 3 保育サービス(ベーシック)
評価項目	- 3 - (1) 身近な自然や社会と関われるような取り組みがされている。(17)			
	【判断基準】 ア 子どもが身近に動植物に接する機会をつくっている。 イ 園庭や散歩で拾ってきた葉や木の実など、季節感のある素材を活用している。 ウ 散歩などで地域の人たちに接する機会をつくっている。 エ 地域の公共機関を利用するなど、社会体験が得られる機会をつくっている。 【総合判断基準】 a.よく取り組みがなされている。 b.概ね取り組みがなされている。 c.取り組みが不十分である。 d.取り組みがなされていない。 (判断のめやす) a.....不適合なし b.....1点不適合 c.....2点不適合 d.....不適合3点以上 (ア・イについては地域性を考慮し、施設の状況に応じた取り組みがなされていれば可とする)			
施設名	評価	判断根拠		
キッズエイド和光保育園	b	散歩を天気の良い日に取り入れ、その際に地域の人達とのふれあいや公共機関(児童館・消防署・自衛隊広報センター)を利用していることをヒアリングにて確認。散歩に関し、2歳児「年間計画表(3期)」「9月指導計画」「週案」「保育日誌」を確認したが整合性が得られなかった。(推奨事項参照)		
推奨事項 / 指摘事項		- 3 - (1) 身近な自然や社会と関われるような取り組みがされている。		
施設名	評価	種別	記載内容	
キッズエイド和光保育園	b	推奨	2歳児の「年間計画表(3期)」に「落ち葉や木の実」の記載があり、「9月指導計画」に虫や草花に興味をもつように計画されていました。「週案」には散歩の記述があるものの「保育日誌」には具体的実施状況が記載されておらず、「9月指導計画」の評価・反省はなく10月への指導計画の反映はなされていませんでした。今後は「年間指導計画」「月間指導計画」「週案」「保育日誌」の整合性をとり、計画 実行 測定(評価) 改善の実態がわかるようにするとともに、子どもたちへの指導を計画に基づいて適切に行っていくことを期待します。	

大項目名	I 発達援助の基本		中項目名	- 3 保育サービス(ベーシック)
評価項目	- 3 - (2) 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。(19)			
	【判断基準】 ア 子ども同士の関係をよりよくするような適切な言葉かけをしている。 イ けんかの場面では、危険のないように注意しながら、子どもたち同士で解決するように援助している。 ウ 順番を守るなど、社会的ルールを身につけていくように配慮している。 エ 当番活動などが日常生活の中で行われている。 オ 異年齢の子どもの交流が行われている。 【総合判断基準】 a.よく配慮されている。 b.概ね配慮されている。 c.配慮が不十分である。 d.配慮されていない。 (判断のめやす) a.....不適合1点以下 b.....2点不適合 c.....3点不適合 d.....不適合4点以上			
施設名	評価	判断根拠		
キッズエイド和光保育園	a	視察にて3歳児は当番制を取り入れ「朝の会・給食」の当番を実施していることを確認。散歩は2・3歳児の合同で2・3歳児が手をつないで歩いていることを確認。「お楽しみ会」として0歳児から3歳児までの交流及び給食を異年齢で食べる等を行ったことを写真にて確認(推奨事項参照)		
推奨事項 / 指摘事項		- 3 - (2) 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。		
施設名	評価	種別	記載内容	
キッズエイド和光保育園	a	推奨	0・1歳児が散歩に一緒に行ったり、2・3歳児が散歩に手をつないで行ったり、通常の保育の中で異年齢児に関わる機会をたくさん実施していることを確認しました。ただ、異年齢交流の一環として実施した「クリスマス会」に関し「行事計画」はなく、各指導計画にも「クリスマス会」実施の記載もありませんでしたし、「年間指導計画」「月間指導計画」「週案」等の計画には「人間関係」を育んでいくための計画もなされていませんでした。今後は、遊びや生活を通して人間関係を育んでいくために計画をされていかれることをおすすめします。	

大項目名	I 発達援助の基本		中項目名	- 3 保育サービス(ベーシック)
評価項目	- 3 - (3) 子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるよう配慮している。(20)			
	【判断基準】 ア 子どもが、自分の意見を保育者などの大人にはっきり言うことができるよう配慮している。 イ 子どもが、他の子どもの気持ちや発言を受け入れられるよう配慮している。 ウ 一人一人の子どもの生活習慣や文化、考え方などの違いを知り、それを尊重する心を育てるよう努めている。 エ 子どもの人権への配慮や互いを尊重する心を育てるための具体的な取り組みを行っている。 オ 子どもの権利擁護に関する研修等に職員が参加している。 【総合判断基準】 a.よく配慮されている。 b.概ね配慮されている。 c.配慮が不十分である。 d.配慮されていない。 (判断のめやす) a.....不適合1点以下 b.....2点不適合 c.....3点不適合 d.....不適合4点以上			
施設名	評価	判断根拠		
キッズエイド和光保育園	b	「父の日」「母の日」は実施せず、「ありがとうの日(6/2)」に家族へプレゼントを作成していることを「園だより」「保育日誌」にて確認。0歳児に関し、部屋の入り口付近にタオルケットを敷き、オムツを替えていたが、入り口のドアから見える場所で一括(集団)で行っていた。(推奨事項参照)		
推奨事項/指摘事項		- 3 - (3) 子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるよう配慮している。		
施設名	評価	種別	記載内容	
キッズエイド和光保育園	b	推奨	0歳児の部屋にはオムツ替えの台は一台あるものの、現在は使用せず、床にキルティング(視察の際はバスタオル類)を敷き、オムツを替えているということでした。しかし、入り口のドアからオムツを替えているところが全部見える状態で替えていましたし、オムツ替えの時間設定が決まっているような形で一括(集団)でおむつ交換が行われていましたので、今後はオムツ替えによって下半身が全て見えるようなことのない工夫と、また個々の乳児の排尿ペース把握とその配慮をされることをおすすめします。	

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 3 保育サービス(ベーシック)
評価項目	- 3 - (4) 性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないよう配慮している。(21)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないための配慮について、マニュアルや会議などを通じ、職員間での意思統一が図られている。</p> <p>イ 子どもの態度や服装、遊び方などについて、性差への先入観による固定的な対応をしていない。</p> <p>ウ 育児、家事、介護などについて、性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識などを植え付けないよう配慮している。</p> <p>エ 職業について、性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識などを植え付けないよう配慮している。</p> <p>【総合判断基準】a.よく配慮されている。 b.概ね配慮されている。c.配慮が不十分である。 d.配慮されていない。</p> <p>(判断のめやす) a.....不適合なし b.....1点不適合 c.....2～3点不適合 d.....適合なし</p>		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	b	「行事」「通知文」「各指導計画」を確認し、出席簿は生年月日順であることなど、性差に関する配慮をされていることを確認。ただ、性差に関し、マニュアル、研修、会議を通して意思統一を図られている実態は確認されなかった。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 3 - (4) 性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないよう配慮している。	
施設名	評価	種別	記載内容
キッズエイド和光保育園	b	推奨	性差に関して、現時点では特記する問題点は挙がっていませんが、各職員の意識レベルで実施されているという実態であり、園としての方向性が明確になっていません。マニュアルの作成・諸会議や研修の実施を通して職員の意識統一を図られることをおすすめします。

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 3 保育サービス(ベーシック)
評価項目	- 3 - (5) 食事を楽しむことができる工夫をしている。(11)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 食事をする部屋としての雰囲気づくりに配慮している。</p> <p>イ 食器の材質や形などに配慮している。</p> <p>ウ 個人差や食欲に応じて、量を加減できるように工夫している。</p> <p>エ 子どもの負担になるほどに、残さず食べることを強制したり、偏食を直そうと叱ったりしていない。</p> <p>オ 子どもが落ち着いて食事を楽しめるように工夫している。</p> <p>カ 時には戸外で食べるなど、様々な食事のスタイルの工夫がある。</p> <p>キ おやつは、手作りを心がけている。</p> <p>ク 旬のものや季節感のある食材やメニューを取り入れている。</p> <p>ケ 嗜好や喫食状況に基づき食事内容を改善している。</p> <p>コ 子どもが育てた野菜などを料理して食べることがある。</p> <p>サ 子どもが配膳や後片づけなどに参加できるよう配慮している。</p> <p>シ 調理作業をしている場面を子どもたちがみたり、言葉を交わしたりできるような工夫を行っている。</p> <p>【総合判断基準】 a.よく工夫をしている。 b.概ね工夫をしている。 c.工夫はしているが、不十分である。 d.工夫をしていない。 (判断のめやす) a.....不適合2点以下 b.....3～4点不適合 c.....5～10点不適合 d.....11点以上不適合 (コについては、地域性により実施が困難である場合は、不適合であってもカウントする必要はない)</p>		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	a	「献立表」「行事食メニュー」「連絡帳(1歳児)」「検食票」を確認。ヒアリングにて量の加減は食事前に保育士が実施し、お替りもできること、また稲の栽培をしたことを確認。調理師が「七草粥についての話」を3歳児にする等(3歳児「保育日誌1/7」実施)行事食メニューの際に実施していることを確認。「検食票」は各クラス順番で記入、保育士が味や大きさをチェックしている。	

項 目 別 所 見			
大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 3 保育サービス（ベーシック）
施設名		記 載 内 容	
キッズエイド和光 保育園		開設1年に満たない現状と3歳児が一番年上であることから、保育内容に限界がある点もありますが、今後は進級していくことで更なる子どもたちへの配慮が必要になってきます。今後、職員の資質の向上を図っていくと共に、保育内容・保育環境の充実により、よりよい保育が展開されることと思います。今後に期待いたします。	

大項目名	Ⅰ 発達援助の基本		中項目名	- 4 保育サービス（オプションル）
評価項目	- 4 - (1) 乳児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。(22)			
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 授乳は、子どもが欲しがるときに、抱いて目をあわせたり、微笑みかけたりしながらゆったりと飲ませている。</p> <p>イ 離乳食については、家庭と連携をとりながら、一人一人の子どもの状況に配慮して行っている。</p> <p>ウ おむつ交換時は、やさしく声をかけたり、スキンシップをとりながら行っている。</p> <p>エ 一人一人の生活リズムに合わせて睡眠をとることができるように、静かな空間が確保されている。</p> <p>オ 外気に触れたり、戸外遊びを行う機会を設けている。</p> <p>カ 喃語には、ゆったりとやさしく応えている。</p> <p>キ 顔を見合ってあやしたり、乳児とのやりとりや触れ合い遊びを行っている。</p> <p>ク たて抱き、腹這いなど、子どもの姿勢を変えている。</p> <p>ケ 寝返りのできない乳児を寝かせる場合には仰向けに寝かせている。</p> <p>コ 特定の保育者との継続的な関わりが保てるよう配慮している。</p> <p>【総合判断基準】</p> <p>a.よく配慮されている。 b.概ね配慮されている。 c.配慮が不十分である。 d.配慮されていない。</p> <p>(判断のめやす)</p> <p>a.....不適合1点以内 b.....2～3点不適合 c.....4～6点不適合 d.....不適合7点以上</p>			
施設名	評価	判断根拠		
キッズエイド和光保育園	C	お天気のよい日は散歩に出かけ戸外遊びを十分に行っていることを「保育日誌」にて確認。畳の部分があり、眠くなったときには寝られるように配慮していることをヒアリングにて確認。離乳食に関しては、入園説明会での個人面接や送迎の際に保護者と話し合いをもち進めていることをヒアリングにて確認。ただ、午睡前に泣いている子に対し適切な援助が行われていなかった。「0歳児年間指導計画」「月間指導計画」「週案」「保育日誌」を確認したが個人別の配慮はなされていなかった。またSIDSに関し、配慮に欠ける部分が見受けられた。(指摘事項参照)		
推奨事項 / 指摘事項		- 4 - (1) 乳児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。		
施設名	評価	種別	記載内容	
キッズエイド和光保育園	C	指摘	午睡前に、一人の保育士は清掃、他の保育士はオムツ替えと着替えを行い、ベッドの中で泣き続けている子どもをそのままにしている状況が見受けられました。同行した保育士も適切な援助がなされていないという見解でした。着替えが終わった子ども数名ベッド周辺にいましたので、乳児に背を向けることのないように、またチーム保育の中でどのように役割分担をしていくのか、今後配慮をされることをおすすめします。また、視察の際にうつ伏せで寝ている子がいました。SIDSに関して共通	

		認識をもって実施していないということ、手順等の整備もされていないということでしたので、今後は実施確認及び保育士相互の共通認識・理解のため、明確化された仕組みをつくられることをおすすめします。また、個別指導計画や個別の配慮事項に関する記述が確認できませんでした。個別の計画発達過程に格差がある乳児ですので、個々に応じた計画を策定し、適切な援助をなさってゆかれることをおすすめします。
--	--	--

【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年 3月22日	施設名	キッズエイド和光保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	田中 里佳 石田 幾子	役職：施設長 看護師
評価項目	- 4 - (1) 乳児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 役割分担を明確にし、職員に周知しました。 ・ SIDS に関しては、15分おきに呼吸数、顔色を確認するようにしました。4月より睡眠チェック表も導入します。 ・ 指導計画に関しては、全職員にてコンペを行い作成しました。4月より実施します。 					

完了予定日 (または完了日)	16年4月1日
-------------------	---------

大項目名	I 発達援助の基本		中項目名	- 4 保育サービス(オプション)
評価項目	- 4 - (2) 障害児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。(24)			
	<p>ア 障害のない子どもの、障害児への関わりに対して配慮している。</p> <p>イ 園舎はバリアフリーの配慮がみられる。</p> <p>ウ 障害児の特性に合わせた園での生活の仕方の計画が立てられている。</p> <p>エ 障害児保育について保育所全体で定期的に話し合う機会を設けている。</p> <p>オ 障害児保育に携わる者は、障害児保育に関する研修を受けている。</p> <p>カ 医療機関や専門機関から相談や助言を必要に応じて受けられる。</p> <p>キ 保護者に、障害児に関する適切な情報を伝えるための取り組みを行っている。</p> <p>【総合判断基準】a.よく配慮されている。 b.概ね配慮されている。c.配慮が不十分である。 d.配慮されていない。 (判断のめやす) a.....不適合1点以内 b.....2点不適合 c.....3~4点不適合 d.....不適合5点以上 (評価実施時点において当該施設に障害児がいない、もしくは入所の見込みがない場合は評価を行わず、その旨付記する)</p>			
施設名	評価	判断根拠		
キッズエイド和光保育園	b	Y・Y児(1歳)に関して、「職員会議録(H15.8.27)」「クラス会議録」「保育日誌」を確認。保育日誌にはその日の記録が記載されており、日常的な配慮はしているとの説明があった。しかし、職員会議録には状況を伝える記述のみで、家庭や関係機関との連携に関する記録や個別計画策定はされておらず、クラス会議録にも記録がなかった。(推奨事項参照)		
推奨事項/特記事項一覧		- 4 - (2) 障害児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。		
施設名	評価	種別	記載内容	
キッズエイド和光保育園	b	推奨	対象児に静かな環境で食事をさせるため給食を別室で摂らせるなど、日常的な配慮を行っているとのことですが、個別の指導計画は策定されていませんでした。障害児は個別に障害の状況が違っており、個別の配慮が必要です。また、定期的なケース会議や処遇についての会議において、健常児と障害児のコミュニケーションや保育における配慮事項の策定などの取り組みも必要です。そのような事項を反映した障害児の個別指導計画を策定されることをおすすめします。	

項 目 別 所 見

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 4 保育サービス（オプションル）
施設名	記 載 内 容		
キッズエイド和光 保育園	乳児保育に関して、保育士の配置や共通認識及び計画の策定に関して課題点がありますので、園児にとって適切な援助がなされるように努力をしていかれることを期待いたします。		

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 5 一人一人の子どもへの理解・配慮
評価項目	- 5 - (1) 一人一人の子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている。(3)		
	【判断基準】 a) 一人一人の子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている。 b) 子どもの発達状況に配慮しているが、一人一人に配慮した指導計画となっていない。 c) 子どもの発達状況の把握に努めているが、それに配慮した指導計画となっていない。 d) 子どもの発達状況の把握に努めていない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	C	「年間指導計画(全クラス)」「月間指導計画(全クラス8~10月)」「週案」「職員会議録 9/17,10/22, 1/21」「部長会議録 4/12」「クラス会議メモ(田中施設長メモ)」「児童票(S・K, O・M, K・A児)」「保育日誌(H15・4~6月)」を確認。7月から月間指導計画の様式変更があり、配慮事項の記載が削減された。(指摘事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 5 - (1) 一人一人の子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている。	
施設名	評価	種別	記載内容
キッズエイド和光保育園	C	指摘	在園児はほとんど未満児であり、「保育所保育指針」に3歳未満児は「個別的な指導計画」を策定するように示唆されています。月齢差による発達状況に個人差が著しい子ども(年齢)に対して、個々の保育士で対応や配慮にばらつきがないようにするためには、一人ひとりの子どもについて指導計画を策定することが必要です。どの年齢まで個別計画が必要かという議論はありますが、その検討も含めて、一人ひとりの子どもの発達状況に配慮した指導計画を策定して下さい。

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年3月22日	施設名	キッズエイド和光保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	田中 里佳	役職:施設長
評価項目	- 5 - (1) 一人一人の子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	全職員にてコンペを行い作成しました 4月から実施します					

完了予定日 (または完了日)	16年4月1日
-------------------	---------

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 5 一人一人の子どもへの理解・配慮
評価項目	- 5 - (2) 一人一人の子どもの発達状況、保育目標、生活状況についての記録があり、それぞれの子どもに関係する全職員に周知されている。(4)		
	【判断基準】 a) 一人一人の子どもの記録があり、それぞれの子どもに関係する全職員に周知されている。 b) - c) 一人一人の子どもの記録があるが、それぞれの子どもに関係する全職員に周知されていない。 d) 一人一人の子どもの記録がない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	C	「年間指導計画（全クラス）」「月間指導計画（全クラス 8～10 月）」「週案」「職員会議録 9/17, 10/22、1/21」「部長会議録 4/12」「クラス会議メモ（田中施設長メモ）」「児童票（S・K、O・M、K・A児）」「保育日誌（H15・4～6月）」「申し送りノート（たいよう組）」を確認。発達状況や生活状況は児童票に記録があるが、保育目標の把握や関係職員への周知は確認できなかった。（指摘事項参照）	
推奨事項 / 指摘事項		- 5 - (2) 一人一人の子どもの発達状況、保育目標、生活状況についての記録があり、それぞれの子どもに関係する全職員に周知されている。	
施設名	評価	種別	記載内容
キッズエイド和光保育園	C	指摘	一人ひとりの子どもの保育課題の把握について、日々のクラス会議やケース検討研修（会議）での意見交換や研修を通じて、保育課題の把握方法や視点の標準化を図り、一人ひとりの子どもの保育目標設定（課題把握）を行って下さい。また、その会議や研修の記録を確実に残すなど、関係職員へ確実に周知できる仕組みを構築して下さい。

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年 3月 22日	施設名	キッズエイド和光保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	田中 里佳	役職：施設長
評価項目	- 5 - (2) 一人一人の子どもの発達状況、保育目標、生活状況についての記録があり、それぞれの子どもに関係する全職員に周知されている。					
<p>推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)</p>		<p>個人月案、個人日誌（0、1歳児） に変え、 一人一人の保育目標を設定するようにしました。 クラス、ケース会議は職員会にて全職員に周知するようにしました</p>				

完了予定日 (または完了日)	16年4月1日
-------------------	---------

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 5 一人一人の子どもへの理解・配慮
評価項目	- 5 - (3) 一人一人の子どもの発達状況、保育目標、保育の実際について話し合うためのケース会議を定期的かつ必要に応じて開催している。(5)		
	【判断基準】 a) ケース会議を定期的かつ必要に応じて開催している。 b) ケース会議を必要に応じて開催しているが、定期的には開催していない。 c) - d) ケース会議を開催していない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	C	「年間指導計画(全クラス)」「月間指導計画(全クラス8~10月)」「週案」「職員会議録9/17,10/22,1/21」「部長会議録4/12」「クラス会議メモ(田中施設長メモ)」「児童票(S・K、O・M、K・A児)」「保育日誌(H15・4~6月)」「稟議書」「申し送りノート(たいよう組)」を確認。ヒアリングにて、クラス会議や職員会議で話し合うことがあるとの説明だったが、記録は残っておらず、ケース会議や事例検討会議は開催されていないことを確認。(指摘事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 5 - (3) 一人一人の子どもの発達状況、保育目標、保育の実際について話し合うためのケース会議を定期的かつ必要に応じて開催している。	
施設名	評価	種別	記載内容
キッズエイド和光保育園	C	指摘	個別の事例を用いた形でのケース会議は、まだ開催されていませんでしたが、クラス会議や職員会議においては、必要に応じて話し合いを持っていると説明がありました。ケース記録や会議録を確実に残して下さい。また、それら会議の結果が計画や実践へ確実に反映されているかという点で、反映された記録がほとんど確認できませんでした。 - 5 - (2)の指摘事項に合わせて、会議などの結果を計画や実践に反映する手法を構築して下さい。

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年 3月22日	施設名	キッズエイド和光保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	田中 里佳	役職：施設長
評価項目	- 5 - (3) 一人一人の子どもの発達状況、保育目標、保育の実際について話し合うためのケース会議を定期的かつ必要に応じて開催している。					
<p>推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)</p>		<p>クラス会議の中にケース会議も取り入れ、 職員会にて全職員に周知するようにしました。</p>				

完了予定日
(または完了日)

16年 2月25日

大項目名	Ⅰ 発達援助の基本	中項目名	- 5 一人一人の子どもへの理解・配慮
評価項目	- 5 - (4) 子ども一人一人への理解を深め、受容しようと努めている。(14)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 子どもに分かりやすい温かな言葉づかいで、おだやかに話している。</p> <p>イ 「早くしなさい」とせかす言葉や「だめ」「いけません」など制止する言葉を不必要に用いないようにしている。</p> <p>ウ 子どもの質問に対して、可能な限りその場で対応するよう努めている。</p> <p>エ 「できない」「やって」などと言ってくる子どもに対して、その都度気持ちを受け止めて対応している。</p> <p>オ 「いや」などと駄々をこねたり、自分を表現する力が十分でない子どもの気持ちをくみとろうとしている。</p> <p>カ 登園時に泣く子どもに対して、放っておいたり、叱ったりするのではなく、子どもの状況に応じて、抱いたり、やさしく声をかけたりしている。</p> <p>【総合判断基準】</p> <p>a.子どもをよく受容しようと努めている。 b.概ね子どもを受容しようと努めている。 c.子どもを受容しようとする努力が不十分である。</p> <p>d.子どもを受容しようと努めていない。</p> <p>(判断のめやす)</p> <p>a.....不適合1点以下 b.....2～3点不適合 c.....4点不適合 d.....5点以上不適合</p>		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	b	「児童票」「各指導計画」「職員会議録」「保育日誌」を確認。「1歳Y・Y児」に関して「保育日誌」に気になる点を記載し、「職員会議（H15.8.27）」に状況を報告する記載を確認。ただ、クラス会議は実施しているということであったが、その実態は確認できなかった。また「ケース会議録」「クラス会議録」「月間指導計画」への個別配慮や「個人指導計画」は実施されていなかった。（推奨事項参照）	
推奨事項 / 指摘事項		- 5 - (4) 子ども一人一人への理解を深め、受容しようと努めている。	
施設名	評価	種別	記載内容
キッズエイド和光保育園	b	推奨	「クラス会議」は各々のクラスで実施し、気になる子への配慮は話し合われているということでしたが、その議事録や話し合われた具体的な今後の取り組みなど、結論や結果の記録がありません。故にその会議の結果がどのように子どもの計画や処遇に反映されたのか確認できませんでした。今後は記録をとられ、保育士によって記録のとり方や取り組みにばらつきのないようにすると共に、職員相互の共通理解を図り、一人ひとりの子どもの育ちが保障されていかれるような仕組みをつくられることをおすすめします。

大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 5 一人一人の子どもへの理解・配慮
評価項目	- 5 - (5) 基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人一人の子ども状況に応じて対応している。(15)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 可能な限り、トイレに行くことをせかしたり、強制したりせずに、一人一人のリズムに合わせるようにしている。</p> <p>イ おもらしをしたときに、その都度やさしく対応し、子どもの心を傷つけないよう配慮している。</p> <p>ウ 可能な限り、衣服の脱ぎ着に際して、せかしたり、着せてしまったりしないで、自分でやろうとする子どもの気持ちを大切にしている。</p> <p>エ 子どもが自分で着脱しやすいように、衣類の整理の仕方や着方の援助について工夫がみられる。</p> <p>オ 休息時には、子守歌を歌ったり、背中を軽くたたくなど、安心して心地よい眠りにつけるように配慮している。</p> <p>カ 休息時間以外でも、一人一人の状況に応じて、眠らせたり、身体を休ませるようにさせたりしている。</p> <p>キ 休息時間に、眠くない子どもへの配慮をしている。</p> <p>【総合判断基準】</p> <p>a.一人一人の子ども状況に応じてよく対応している。b.一人一人の子ども状況に応じ、概ねよく対応している。</p> <p>c.一人一人の子ども状況に応じた対応が不十分である。d.一人一人の子ども状況に応じた対応をしていない。</p> <p>(判断のめやす) a.....不適合1点以下 b.....不適合2～3点 c.....不適合4点 d.....不適合5点以上</p>		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	b	視察にて、3歳児は一齐に連れて行き、おしっこが出ない子はトイレの入り口で待っているように指示されている姿を確認。ヒアリングより、休息時間以外に眠くなった子へは部屋の隅に布団を敷き対処しているとのこと。ただ、視察においてはトイレトレーニングの進め方が確認できなかった。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 5 - (5) 基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人一人の子ども状況に応じて対応している。	
施設名	評価	種別	記載内容
キッズエイド和光保育園	b	推奨	おまるが紛失した状況もあり、トイレトレーニングに関しての実践は視察において確認できませんでした。また、排便欲求のない園児も含めて一齐にトイレに連れて行く状況があり、一人ひとりの生活リズムに合わせた対応という観点から再考の余地があります。施設としてどのような仕組みをつくれれば、子どもの育ちが保障できていくのか、職員間のコンセンサスを取り、改善をしていかれることをおすすめします。

項目別所見			
大項目名	I 発達援助の基本	中項目名	- 5 一人一人の子どもへの理解・配慮
施設名		記載内容	
キッズエイド和光 保育園		一人ひとりの子どもへの理解や配慮、受容は、特に3歳未満児においては月齢差による発達差が大きいことへ配慮し、保育士毎のばらつきや漏れを防ぐための個別的な配慮、計画が必要です。その配慮や計画については、個々の子どもの発達状況を把握し、そこから抽出される課題の把握やその課題を反映することが必要です。さらに、その配慮や計画が関係職員に周知され、的確に実施されることが重要です。上記の指摘・推奨事項を参考に、改善を図られて下さい。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (1) 登園時や保育中の子どもの健康管理は、マニュアルなどがあり子ども一人一人の健康状態に応じて実施している。(6)		
	【判断基準】 a) 健康管理は、マニュアルなどがあり、子ども一人一人の健康状態に応じて実施している。 b) 健康管理は、マニュアルなどはないが、各児童の健康状況に応じて実施している。 c) - d) 健康管理は、子ども一人一人の健康状態に応じて実施していない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	b	「看護日誌」「児童票」「連絡帳」「早番ノート」「遅番連絡ノート」、各検診結果ファイル、「健康カード」、「年間予定表」を確認し、ヒアリングにて実施状況を聴取。担任が登園時に口頭及び連絡帳による保護者からの伝達と視診・触診にて子どもの健康状態を把握し、看護師が必要な対処を行っている。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 1 - (1) 登園時や保育中の子どもの健康管理は、マニュアルなどがあり子ども一人一人の健康状態に応じて実施している。	
施設名	評価	種別	記載内容
キッズエイド和光保育園	b	推奨	子どもの日常の健康状態把握・健康管理については確立された手順によって行われていることを確認しましたが、文書化されたマニュアルがないため、保育士によって対応にばらつきが生じる可能性があります。看護師がいない時間帯・日の対応に万全を期すためにも、今後はマニュアルを整備し、点検項目や判断基準について職員間での共有を図ることをおすすめします。

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (2) 健康診断の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。(7)		
	【判断基準】 a) 健診結果について、保護者や職員に伝達し、保育に反映させている。 b) - c) 健診結果について、保護者や職員に伝達しているが、保育に反映させていない。 d) 健診結果について、保護者や職員に伝達していない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	b	「連絡帳」「年間予定表」「健康カード」、各検診結果ファイルを確認。0歳児の乳児検診(隔月)1歳以上児の内科検診(年2回)のほか、各種検診を行っている。保護者への健康診断結果伝達は連絡帳で行い、必要に応じて口頭でも伝える。また、健康カードに身体測定結果、既往症、健康上の近況を園・保護者相互で記入し、管理している。職員間の伝達は会議における文書の配付と口頭での補足により行う。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 1 - (2) 健康診断の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。	
施設名	評価	種別	記載内容
キッズエイド和光保育園	b	推奨	健康診断結果の保護者への伝達は連絡帳を基本にして行うとのことでしたが、記載されていない場合がある実態がみられました。(たいよう組S・Y児・15.10.8、15.12.10)。また、職員間の伝達は会議・朝礼での口頭連絡によって行い、1月からは保護者へ文書を発信して伝えているとのことでしたが、会議録や文書記録などからはその実態が確認できませんでした。保護者への連絡、職員間での周知、ともに実施が徹底される体制を早急に整えられることをおすすめします。

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (3) 感染症への対応については、マニュアルなどがあり、発生の状況を必要に応じて保護者に連絡している。(8)		
	【判断基準】 a) 感染症への対応については、マニュアルなどがあり、発生の状況を必要に応じて保護者に連絡している。 b) - c) 感染症への対応については、発生の状況を必要に応じて保護者に対して連絡しているが、マニュアルなどはない。 d) 感染症への対応については、発生の状況を保護者に連絡していない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	b	「園だより」「ほけんだより」「入園のしおり」記載「感染症の『出席停止基準』表」を確認し、ヒアリングにて実施状況を確認。感染症への対応については、マニュアルはないが、看護師の管理のもと確立された手順によって行われている。発生の状況は園内掲示にて保護者に伝達し、時季的に流行のおそれのある感染症については園だよりやほけんだよりにて注意を喚起している。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 1 - (3) 感染症への対応については、マニュアルなどがあり、発生の状況を必要に応じて保護者に連絡している。	
施設名	評価	種別	記載内容
キッズエイド和光保育園	b	推奨	感染症への対応については確立された手順のもと、看護師の管理によって行われていることを確認しましたが、文書化されたマニュアルがないため、保育士によって対応にばらつきが生じる可能性があります。看護師がいない時間帯・日の対応に万全を期すためにも、今後はマニュアルを整備し、職員間での対応の標準化を図ることをおすすめします。

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (4) 専門医から指示があった場合、アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じて適切な対応を行っている。(9)		
	【判断基準】 a) 専門医から指示があった場合、アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じて適切な対応を行っている。 b) - c) - d) 専門医から指示があった場合、アレルギー疾患をもつ子どもに対する特別な取り組みを行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	a	「給食個別対応申請書」「アレルギー調査票」「アレルギー除去食調査票」「医師の診断書」を確認し、ヒアリングにて実施状況を聴取。入園時の面談によって子どものアレルギー状況を確認し、担任・看護師・栄養士が保護者と随時連絡を取りながら対応している。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (5) 事故や災害に適切に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。 (50)		
	【判断基準】 a) 事故や災害に適切に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。 b) - c) 事故や災害に適切に対応できるマニュアルはあるが、全職員に周知されていない。 d) 事故や災害に適切に対応できるマニュアルがない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	a	「リスク管理マニュアル」「避難訓練記録」を確認。マニュアルを各クラスに常置し、毎月の避難訓練のほか、防犯についても訓練を行って周知を図っている。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (6) 事故防止のための具体的な取り組みを行っている。(51)		
	【判断基準】 a) 事故防止のためのチェックリスト等があり、事故防止に向けた具体的な取り組みを行っている。 b) 事故防止のためのチェックリスト等はないが、事故防止に向けた具体的な取り組みを行っている。 c) - d) 事故防止に向けた具体的な取り組みを行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	b	「リスク管理マニュアル」「事故記録簿」「職員会議録」を確認。チェックリスト等はないが、環境整備部が中心となって設備・備品の管理を行っている。なお、安全面の見地から一部配慮に欠ける事項が確認された。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 1 - (6) 事故防止のための具体的な取り組みを行っている。	
施設名	評価	種別	記載内容
キッズエイド和光保育園	b	推奨	1歳児(ほし組)および2・3歳児(そら・にじ組)の保育室において、医薬品や消毒液が整理棚の上に無造作に置かれている状況が確認されました。2・3歳児(そら・にじ組)の保育室では、園外保育の時間帯で誰もいない状態であるにもかかわらず、現金が整理棚の上に放置されている状況が見られました。利用者が登園時に通過する建物入口の階段に設置された門扉が、施錠されていない状態でした。 ですが、医薬品や消毒液など、園児の健康に重大な影響を及ぼすおそれのあるものについては、園児の手の届かない場所に置くなど、慎重な管理が必要です。また については、遅い登園の利用者が出入りする可能性がある中で、無用のトラブルの原因となるおそれがあります。も防犯上の観点から改善が望まれます。以上の3点について再度検討し、改善を図ることをおすすめします。

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (7) 虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報が速やかに園長まで届く体制になっている。(28)		
	【判断基準】 a) 虐待などの早期発見に努め、得られた情報が速やかに園長まで届く体制になっている。 b) - c) 虐待などの早期発見に努めているが、得られた情報が速やかに園長まで届く体制になっていない。 d) 虐待などの早期発見に努めていない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	a	「こども虐待防止手引き(市発行資料)」を確認。ヒアリングにて、担当保育士が着脱時や保育中の観察によって確認を行い、虐待の疑いを察知した際にはクラスリーダーから施設長・看護師に連絡するよう周知していることを確認。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
評価項目	- 1 - (8) 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所などの関係機関に照会、通告を行う体制が整っている。 (29)		
	【判断基準】 a) 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所など関係機関に照会、通告を行う体制が整っている。 b) - c) - d) 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所など関係機関に照会、通告を行う体制が整っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	a	ヒアリングにて、虐待の疑いが発見された場合、市担当課、児童相談所や県担当課と連携を取れる体制にあることを確認した。	

項目別所見			
大項目名	運営管理	中項目名	- 1 子どもの健康・安全管理
施設名	記載内容		
キッズエイド和光 保育園	日常の健康管理や感染症・アレルギーへの対応などについては、看護師が常駐し、確立された手順によって、概ね適切に運用されており、防災・防犯への取り組みについても、マニュアルと訓練によって概ね取り組みが図られています。ただし、健康管理および感染症対応のマニュアルの整備、検診結果の保護者への連絡および職員間の周知、事故防止への配慮については、改善が望ましい状態が確認されていますので、これらについては上記「推奨事項」もご参照の上、対処なさっていただくよう希望します。		

大項目名	運営管理	中項目名	- 2 情報提供・保護者とのコミュニケーション
評価項目	- 2 - (1) 情報提供に当たって、わかりやすく伝える工夫や配慮を行っている。(48)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 園だより、クラスだより等を配布している。</p> <p>イ 園の掲示等による保護者への情報提供について、わかりやすく伝える工夫がみられる。</p> <p>ウ パンフレットや要覧等を園児の保護者以外にも配布している。</p> <p>エ 園外向けの掲示板やポスター等で、園の様子や行事などについて、地域の人に見てもらえるようにしている。</p> <p>オ ホームページや情報誌など誰もが容易に入手できる形態の広報媒体がある。</p> <p>カ 園の運営状況等についての情報を求めに応じて公開できるようにしている。</p> <p>【総合判断基準】</p> <p>a. 情報提供をよく行っている。 b. 情報提供を概ねよく行っている。 c. 情報提供をあまりよく行っていない。 d. 情報提供を行っていない。</p> <p>(判断のめやす)</p> <p>a.....不適合1点以下 b.....不適合2点 c.....不適合3～4点 d.....不適合5点以上</p> <p>《備考》</p> <p>「わかりやすく」: 伝達すべき情報が正確かつスムーズに(見づらい・読みづらいなどの負担を強いることなしに)伝わる(と判断できる)程度に。</p>		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	b	<p>「園だより」「入園のしおり」「パンフレット」および園公式のホームページを確認。園だよりを毎月発行し、事務連絡・行事連絡のほか、各クラスの様子を伝えている。パンフレットは来園者や入園希望者に配布するほか、市役所にも常置。行事の際にはポスターを近隣に掲示する。また園単独のホームページを開設しているほか、ライブカメラの設置により保護者が勤務先や自宅のパソコンから子どもの様子を見ることができ、好評を得ているとのこと。以上のように情報提供についての取り組みは行われていたが、パンフレットやホームページにおいて実施をうたっている「音楽・体育・美術の専門教育」が、実際には行われていない実態が確認されている。(推奨事項参照)</p>	
推奨事項 / 指摘事項		- 2 - (1) 情報提供に当たって、わかりやすく伝える工夫や配慮を行っている。	
施設名	評価	種別	記載内容
キッズエイド和光保育園	b	推奨	<p>情報提供への取り組みについては、ア～カの各判断基準について、それぞれ取り組みが行われており、ライブカメラを設置する積極的な情報提供への取り組みも行われ、保護者からは好評を得ています。しかし、パンフレット・ホームページ等で実施をうたっている「音楽・体育・美術の専門教育」が、実際には行われていないという実態が確認されました。現利用者・利用希望者に対してホームページやパンフレット、入園のしおりでも実施を宣言しているサービスが実際には提供されていないという事実は、看過できない重大な問題と言わざるを得ず、また利用者アンケート中にも本件について指摘する声が散見されています。</p> <p>現在はホームページ・パンフレットとも修正されていますが、社会福祉法第75条において「福祉サービスを利用しようとする者が、適切かつ円滑にこれを利用することができるように」情報の提供を行う努力義務、また同法第79条において誇大広告の禁止が定められていることに十分ご留意の上、今後も利用者の立場に立った情報提供に努められることを希望します。</p>

大項目名	運営管理	中項目名	- 2 情報提供・保護者とのコミュニケーション
評価項目	- 2 - (2) 一人一人の保護者と、日常的な情報交換に加え、個別面談などを行っている。(25)		
	【判断基準】 a) 送迎の際の対話や連絡帳への記載などの日常的な情報交換に加えて、別の機会を設けて相談に応じたり個別面談などを行ったりしている。 b) - c) 送迎の際の対話や連絡帳への記載などの日常的な情報交換を行っているが、相談や個別面談には応じていない。 d) 一人一人の保護者と、子どもについて情報交換を行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	b	「連絡帳」「年間予定表」「個人面談記録」「懇談会記録」を確認し、ヒアリングにて実施状況を聴取。保護者とは、送迎の際の対話や連絡帳などの日常的な情報交換に加え、年 1 回定例の個人面談のほか、要望があった際は随時相談等に応じている。なお、個人面談以外の相談については記録が確認できなかった。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 2 - (2) 一人一人の保護者と、日常的な情報交換に加え、個別面談などを行っている。	
施設名	評価	種別	記載内容
キッズエイド和光保育園	b	推奨	3 歳児の連絡帳を確認したところ、日によって、保護者からの記入のみがあり、担当保育士がそれに応える記入を行っていないことがありました。担当保育士が多忙で、記入が困難な場合があるとのことでしたが、記入する側の保護者の気持ちに配慮し、読んだ = 保護者の伝えたいことがきちんと伝わっているという印として、サインだけでも記入するよう努められてみてはいかがでしょうか。 また、定例の個人面談以外にも、要望があれば随時相談に応じているとのことでしたが、その記録が確認できませんでした。保護者にとってはすべての保育士が園の代表であり、相談の記録はすべての保育士が必要なときに閲覧できる状態にしておく必要があります。また、過去の相談記録は時として後の参考事例となることもあり、その意味では園の財産ともいえます。それぞれの相談の内容をとりまとめ、一定の書式に記録して、御園の公式資料として管理なさることをおすすめします。

大項目名	運営管理	中項目名	- 2 情報提供・保護者とのコミュニケーション
評価項目	- 2 - (3) 日々の給食の献立を保護者に示すとともに、必要に応じて、子どもの喫食状況を保護者に知らせている。(10)		
	【判断基準】 a) 日々の献立を保護者に示すとともに、必要に応じ、子どもの喫食状況を知らせている。 b) - c) 日々の献立を保護者に示しているが、喫食状況は知らせていない。 d) 日々の献立を保護者に示していない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	a	「献立表」「連絡帳」「給食日誌」「検食票」を確認。献立表は保護者に配布するとともに、園内各所に掲示している。喫食状況は、0~2 歳児は毎日、3 歳児は必要に応じて、連絡帳に記載して保護者に知らせている。また、喫食状況や園児の評価を調査して検食票に記録し、メニューや調理法に反映させている。	

大項目名	運営管理	中項目名	- 2 情報提供・保護者とのコミュニケーション
評価項目	- 2 - (4) 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録され、関係職員に周知されている。(26)		
	【判断基準】 a) 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録され、関係職員に共有されている。 b) - c) 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録されているが、関係職員に共有されていない。 d) 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録されていない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	a	「連絡帳」「個人面談記録」「懇談会記録」「調査表」「連絡事項(16.1.21付)」を確認。入園時に保護者から提出される調査表(生活状況などの詳細な記録)を事務室にて管理しており、職員は常時閲覧できるほか、個人面談や懇談会の記録も同様に管理されている。送迎時の会話、連絡帳などの日々の情報交換も含め、保護者との情報交換の内容のうち、重要なものは職員会議において書面の配付と口頭連絡によって周知が図られている。(- 2 (2)推奨事項参照)	

大項目名	運営管理	中項目名	- 2 情報提供・保護者とのコミュニケーション
評価項目	- 2 - (5) 保育の実施に当たり、保護者から意見を聞くための取り組みを行い、その意向に配慮している。(49)		
	【判断基準】 a) 日常的に保護者と接する場面で意見を聞く以外に、懇談会や保育への参加の機会を設けるなど、保護者の意見を聞くための取り組みを行うとともに、その意向に配慮している。 b) 日常的に保護者と接する場面で意見を聞く以外に、懇談会や保育への参加の機会を設けるなど、保護者の意見を聞くための取り組みを行っている。 c) - d) 日常的に保護者と接する場面で意見を聞く以外には、保護者の意見を聞くための取り組みを行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	a	「連絡帳」「年間予定表」「個人面談記録」「懇談会記録」「意見箱ノート」を確認し、ヒアリングにて実施状況を聴取。個人面談・懇談会のほか、意見箱を設置して保護者の意見・要望の採取に努め、可能なものには対応している。なお、法に定める苦情解決の仕組みについて職員への周知が図られていなかった。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 2 - (5) 保育の実施に当たり、保護者から意見を聞くための取り組みを行い、その意向に配慮している。	
施設名	評価	種別	記載内容
キッズエイド和光保育園	a	推奨	保護者の意見の採集とそれに対する配慮については一定の取り組みがなされていますが、社会福祉法第82条とその関連通知(平成12年6月7日 障452・社援1352・老発514・児発575)に定められる苦情解決の仕組みについては、職員への周知が図られていない実態が見受けられました。市担当課の主導により、仕組みそのものは市内各園において設置されているものと思われませんが、苦情処理担当者や受付窓口の存在など、職員間で認識の共有を図ることをおすすめします。

大項目名	運営管理	中項目名	- 2 情報提供・保護者とのコミュニケーション
評価項目	- 2 - (6) 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通理解を得るための機会を設けている。(27)		
	【判断基準】 a) 懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者の保育参加など、保護者と共通理解を得るための機会を設けている。 b) - c) 懇談会などの話し合いの場を設けているが、保護者と共通理解を得るための機会を設けていない。 d) 懇談会などの話し合いの場を設けていない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	b	「個人面談記録」「懇談会記録」「行事記録」「キッズにこここフェスタ開催のお知らせ」を確認。懇談会などの話し合いの場に加え、運動会など保護者・園児共同参加の行事を通じ、保護者との交流と共通理解の醸成を図っている。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 2 - (6) 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通理解を得るための機会を設けている。	
施設名	評価	種別	記載内容
キッズエイド和光保育園	b	推奨	保護者との共通理解の場の設置について、本評価項目の求める「『懇談会などの話し合いの場』以外の機会」に該当する事例として、運動会と「キッズにこここフェスタ」が挙げられましたが、保護者との密接なコミュニケーションを図り、信頼関係を強固にしてゆくため、今後は保護者・保育士の共通理解醸成の場をより積極的に設けてゆかれることをおすすめします。

項目別所見			
大項目名	運営管理	中項目名	- 2 情報提供・保護者とのコミュニケーション
施設名	記載内容		
キッズエイド和光保育園	情報提供や保護者との意見交換について、一定の取り組みがなされています。しかし、広報・宣伝と実態との重大なギャップ、保護者との意見交換の記録、苦情処理制度に関する職員間の周知など、いくつかの改善が望ましい状態が確認されていますので、上記「推奨事項」もご参照の上、早急の対処をご検討下さい。		

大項目名	運営管理	中項目名	- 3 人材育成
評価項目	- 3 - (1) 職員の研修ニーズを把握し、職員に適切な研修機会を確保している。(46)		
	【判断基準】 a) 職員の資質向上に向けた目標に基づき、各職員についてどのような技術・技能を修得する必要があるかを把握し、適切な研修機会の確保を行っている。 b) 職員の研修機会は確保しているが、職員の資質向上に向けた目標に基づき、各職員についてどのような技術・技能を修得する必要があるかを把握していない。 c) - d) 職員の研修機会を確保していない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	C	各種研修会案内、「研修委員会（市内各園合同開催）会議録」を確認し、ヒアリングにて実施状況を聞き取り。市内各園持ち回り主催の研修に職員を派遣している。その他の外部研修派遣や内部研修実施については、設立時に職員研修を実施した（記録は未確認）ほかは、実質的な体制が確立されていない（16年1月より職員会議後に定期的な内部研修を実施しているとのこと）、研修の結果は各参加者が個人記録として管理しており、職員間の共有が図られていないなどの実態が確認された。（指摘事項参照）	
推奨事項 / 指摘事項		- 3 - (1) 職員の研修ニーズを把握し、職員に適切な研修機会を確保している。	
キッズエイド和光保育園	C	指摘	設立時の職員研修の実施、市内各園合同の研修会への派遣などについては、ヒアリングと記録から確認されましたが、外部研修派遣・内部研修開催とも、計画・実施・結果の共有といった一連の体制が整備されていませんでした。職員の能力の向上と標準化は、質の高い保育サービスの提供に不可欠の要素です。職員の能力・資質に応じた研修機会の設定と、それに則った研修計画の策定・実施、さらに報告書の回覧や内部研修の実施などによって個人の研修結果を職員間で共有する仕組みの確立など、研修に関する一連の体制整備に着手して下さい。

【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年 3月 22日	施設名	キッズエイド和光保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	本庄 真弓	役職：保育士 研修担当
評価項目	- 3 - (1) 職員の研修ニーズを把握し、職員に適切な研修機会を確保している。					
<p>推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)</p>		<p>研修報告書を作成しました。 回覧し全職員に周知するようにしました。</p>				

完了予定日
(または完了日)

16年 2月 16日

大項目名	運営管理	中項目名	4 守秘義務
評価項目	- 4 - (1) 守秘義務の遵守を周知している。(47)		
	【判断基準】 a) 保育にあたり知り得た子どもや家庭に関する秘密の保持に関する規程が定められ、遵守すべき事項を周知の上、実施されている。 b) 保育にあたり知り得た子どもや家庭に関する秘密の保持に関する規程は定められていないが、遵守すべき事項が周知され、実施されている。 c) 保育にあたり知り得た子どもや家庭に関する秘密の保持について、遵守すべき事項が周知されているが、実施されていない。 d) 保育にあたり知り得た子どもや家庭に関する秘密の保持について、職員に周知していない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	d	ヒアリングにて「児童票」は事務室に保管。守秘義務の規程や会議は実施していないことを確認。視察にて、登降園に関しての名簿を玄関に設置、保護者連絡網は作成し各クラスに掲示、ヒアリングにて災害時には連絡網を使用し、連絡を回すことを確認。個人連絡帳は各クラス共園児持ち物整理棚の上のかごに入れるようになっていることを確認。職員個人の持ち物は各クラスの園児用の棚やおもちゃ収納棚の一部に収納。「会議録」や「児童引取り者名簿」等が収納棚の上に置かれていた。(指摘事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 4 - (1) 守秘義務の遵守を周知している。	
施設名	評価	種別	記載内容
キッズエイド和光保育園	d	指摘	玄関に設置してある「登降園時刻表」には、個人の名前と預かり時間帯が明記してあり、各クラスには、職員の私物や園児の個人の記録や情報に関するものがあり、送迎の際に誰でも回覧できる状況にあります。また、連絡網は保護者の了解を得て作成しているとのことでしたが、部屋に掲示してあることによって、園児(各クラス)以外の人にも漏洩する可能性があります。園児の個人を特定できる書類や職員の私物が部屋に混在していますので、早急に整理整頓をし、様々な情報が漏洩しないように管理を徹底して下さい。

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年 3月 22日	施設名	キッズエイド和光保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	田中 里佳	役職：施設長
評価項目	- 4 - (1) 守秘義務の遵守を周知している。					
<p>推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)</p>		<p>職員の私物は保育室に置かないようにしました。 連絡網に関しては、ファイルにし、決められた場所(事務所)に保管するようにしました。 暫定的に登降園時刻表の園児名を番号とイニシャル表示に変え、 各クラスで記入してもらうようにします。</p>				

完了予定日
(または完了日)

16年4月7日

項 目 別 所 見			
大項目名	運営管理	中項目名	- 3 人材育成 / 4 守秘義務
施設名	記 載 内 容		
キッズエイド和光 保育園	<p>人材育成・守秘義務遵守とも、改善が必要な状況が確認されました。人材育成については、研修制度の整備がなされていない状態にあります。設立初年度という事情もあってのことでしょうが、職員の資質・能力を継続的に向上させ、かつ標準化を図り、保育サービスの質を担保するため、早急の体制整備が望まれます。また、守秘義務遵守に関しても、個人情報管理の実態において、漏洩の危険性が指摘されています。今回の指摘事項については改善を早急に行い、あわせて守秘義務に関するマニュアル・規程を整備するなどして、体制の確立をめざされることを期待します。</p>		

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 1 多様な子育てニーズへの対応
評価項目	- 1 - (1) 多様な子育てニーズを把握するための取り組みを行い、それを事業に反映している。(30)		
	【判断基準】 a) 多様な子育てニーズの把握と、それに対応した計画策定と実施、関連機関との連携、職員の資質向上のための教育が適切に行われている。 b) 多様な子育てニーズを把握するための取り組みを行い、それを事業に反映させている。 c) 多様な子育てニーズを把握するための取り組みは行っているが、それを事業に反映させていない。 d) 多様な子育てニーズを把握するための取り組みを行っていない。 (取り組みの結果把握したニーズが現行のサービスの範囲内にとどまっている場合は、挙証材料による事実確認ができれば a としてよい)		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	b	「子育て支援のびのびサークル年間計画」「のびのびサークル通信」「のびのびサークル参加者名簿」「のびのびサークル出席記録」、「遊ぼう会」関係資料を確認。子育てニーズへの対応として、子育て支援事業、月 1 回の園開放(「遊ぼう会」)などを実施。ニーズの把握は保護者との情報交換、園開放利用者・子育て支援のびのびサークル利用者・行事(運動会)参加者を対象としたアンケート(未集計とのことで、記録は未確認)を通じて行い、事業への反映を図っている。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 1 - (1) 多様な子育てニーズを把握するための取り組みを行い、それを事業に反映している。	
施設名	評価	種別	記載内容
キッズエイド和光保育園	b	推奨	- 3 - (1)とも関連しますが、子育てニーズの把握と事業への反映に向けて、よりよいサービスの提供のため、職員の資質向上に向けた人材育成体制の整備をおすすめします。

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 1 多様な子育てニーズへの対応
評価項目	- 1 - (2) 育児相談など地域の子育て家庭を対象とする子育て支援のための取り組みを行っている。(31)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 電話やファクスなどによる子育て相談を行っている。</p> <p>イ 来園による子育て相談を行っている。</p> <p>ウ 育児情報の提供を行っている。</p> <p>エ 地域の子育て家庭の親子が定期的集まる機会を設けている。</p> <p>オ 地域の子育て家庭の親子と園に通っている親子が交流する機会を設けている。</p> <p>カ 地域の母子保健活動と連携した取り組みを行っている。</p> <p>【総合判断基準】</p> <p>a.よい取り組みが行われている。 b.概ね取り組みが行われている。 c.取り組みが不十分である。 d.取り組みが行われていない。</p> <p>(判断のめやす)</p> <p>a.....不適合1点以内 b.....2点不適合 c.....3～4点不適合 d.....不適合5点以上</p> <p>(地域性により、上記取り組みの実施事例に乏しい場合は、取り組みのための体制が整っていることの実事確認ができれば、実施されていると判断してよい。また、上記取り組みのうち実施の必要がない、もしくは困難であると判断できるものは、基準から除外し、不適合にカウントしない)</p>		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	a	「子育て支援のびのびサークル年間計画」「のびのびサークル通信」「のびのびサークル参加者名簿」「のびのびサークル出席記録」、「キッズにこここフェスタ開催のお知らせ」、「遊ぼう会」関係資料を確認。育児相談、子育て関連の情報・行事案内などポスター・チラシの掲示・配布、給食メニュー小冊子の配布、わこう「子育てネットワーク通信」など育児情報の提供、園開放(「遊ぼう会」)の実施のほか、配慮を要する園児についての市担当課との連携などを行っている。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 1 - (2) 育児相談など地域の子育て家庭を対象とする子育て支援のための取り組みを行っている。	
施設名	評価	種別	記載内容
キッズエイド和光保育園	a	推奨	育児相談については随時行っているとのことですが、その記録が確認できませんでした。 - 2 - (2)とも重複しますが、相談の記録はすべての保育士が必要となき閲覧できる状態にしておくため、また過去の相談記録を後の参考事例として活かすため、それぞれの相談の内容をとりまとめ一定の書式に記録し、管理なさることをおすすめします。

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 1 多様な子育てニーズへの対応
評価項目	- 1 - (3) 一時保育は、一人一人の子どもの心身の状態を考慮し、通常保育との関連を配慮しながら行っている。(32)		
	<p>【判断基準】</p> <p>ア 一時保育のための保育室などの確保に配慮している。</p> <p>イ 一時保育のための担当者が決められている。</p> <p>ウ 一人一人の子どもの日々の状態を把握している。</p> <p>エ 保護者とのコミュニケーションを十分にとっている。</p> <p>オ 一時保育の子どもと通常保育の子どもとの交流に配慮している。</p> <p>【総合判断基準】a.一時保育の内容や方法によく配慮している。 b.一時保育の内容や方法に概ね配慮している。 c.一時保育の内容や方法に対する配慮が不十分である。 d.一時保育の内容や方法に配慮していない。</p> <p>(判断のめやす) a.....不適合なし b.....ア～エ適合、オのみ不適合 c.....ウが不適合 d.....ア・イが不適合</p> <p>一時保育を実施していない施設は本項目の評価を行わず、その旨付記する。</p>		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	-	～本項目は本園では実施していないため、評価の対象から除外する～	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 2 地域住民や関係機関・団体との連携
評価項目	- 2 - (1) 保育所の役割を果たすために必要な地域の関係機関などの情報を収集し、それを職員が共有している。(33)		
	【判断基準】 a) 地域の関係機関についての情報を収集し、それを職員が共有している。 b) - c) 地域の関係機関についての情報を収集しているが、それを職員が共有していない。 d) 地域の関係機関についての情報を収集していない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	b	事務室内掲示の医療機関・消防関係連絡先一覧、「苦情処理第三者委員（市主任児童委員）名簿」を確認。医療機関など緊急連絡先については事務室内に掲示している。ヒアリングにて、市担当課、児童相談所、民生・児童委員など関係機関との連絡は基本的に施設長が窓口となって行っているため、情報の共有については全職員にまでは至っていないことを確認。（推奨事項参照）	
推奨事項 / 指摘事項		- 2 - (1) 保育所の役割を果たすために必要な地域の関係機関などの情報を収集し、それを職員が共有している。	
施設名	評価	種別	記載内容
キッズエイド和光保育園	b	推奨	医療・消防などの緊急連絡先については事務室内に掲示されていますが、市担当課、児童相談所、民生・児童委員など、それ以外の関係機関については施設長が連絡窓口となっており、情報の共有は全職員について行われていないとのことでした。情報のうち、重要なものについて、掲示・回覧や会議での報告などにより、職員間での共有を図られることをおすすめします。

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 2 地域住民や関係機関・団体との連携
評価項目	- 2 - (2) 子どもの健康状況について、医療機関などに相談や連携ができる体制になっている。(34)		
	【判断基準】 a) 子どもの健康状況について、医療機関などに相談や連携ができる体制になっている。 b) - c) - d) 医療機関などに相談や連携ができる体制になっていない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	a	事務室内掲示の医療機関・消防関係連絡先一覧を確認。嘱託医が設置されているほか、他の医療機関にも対応を依頼できる体制にあることをヒアリングにて確認。	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 2 地域住民や関係機関・団体との連携
評価項目	- 2 - (3) 育児相談などに際して、児童相談所などの専門機関に相談や連携ができる体制になっている。(35)		
	【判断基準】 a) 育児相談などに際して、児童相談所などの専門機関に相談や連携ができる体制になっている。 b) - c) - d) 児童相談所などの専門機関に相談や連携ができる体制になっていない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	a	ヒアリングにて体制を確認。担当保育士からクラスリーダーを通じ、施設長から市担当課、児童相談所、県担当課などに連絡を行う体制となっている。記録は確認できなかったが、配慮を要する園児についての市担当課との連携などを行っているとの説明があった。	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 2 地域住民や関係機関・団体との連携
評価項目	- 2 - (4) 小学校との間で、小学生と園児とが行事等で交流する機会を設けており、職員間の話し合い、研修などの連携の機会がある。(36)		
	<p>【判断基準】</p> <p>a) 小学校との間で、小学生と園児とが行事等で交流する機会を設けており、職員間の話し合い、研修などの連携の機会がある。</p> <p>b) 小学校との間で、小学生と園児とが行事等で交流する機会、もしくは職員間の話し合い、研修などの連携の機会を設けている。</p> <p>c) -</p> <p>d) 小学校との間での小学生と園児の交流または職員間の連携について、機会を設けていない。</p> <p>(地域や自治体の事情等により、小学校との交流・連携が困難である場合は、評価を行わず、特記欄にその旨付記すること)</p>		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	-	「キッズにこにこフェスタ開催のお知らせ」を確認。現状では就学年齢児童が在籍していないため、小学校との交流は特に行っていないとのこと。ただし、前記「キッズにこにこフェスタ」には近隣の小学生も参加し、また在園時の兄弟が運動会に参加するなど、園児と小学生との交流の実績について説明があった。職員同士の交流については今後検討とのこと。	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 2 地域住民や関係機関・団体との連携
評価項目	- 2 - (5) 民生・児童委員や自治会等の地域団体と連携した取り組みを行っている。(37)		
	【判断基準】 a) 民生・児童委員や自治会等の地域団体と連携した取り組みを行っている。 b) - c) - d) 民生・児童委員や自治会等の地域団体と連携した取り組みを行っていない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	b	「運営委員会議事録」を確認。ヒアリングにて、民生・児童委員については、苦情解決委員会の第三者委員を委託している関係上、T・N氏とY・K氏がこれまでに2回来園されていることを確認した。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 2 - (5) 民生・児童委員や自治会等の地域団体と連携した取り組みを行っている。	
キッズエイド和光保育園	b	推奨	ヒアリングにて、民生・児童委員については、苦情解決委員会の第三者委員を委託している関係上、T・N氏とY・K氏がこれまでに2回来園されていることを確認しました。しかし、それ以外の交流や連携はないとのことでしたので、今後は地域の民生・児童委員や自治会や地域団体との交流や連携について模索し、取り組みをされることを期待します。

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 2 地域住民や関係機関・団体との連携
評価項目	- 2 - (6) 近隣の人々に保育について理解を得たり、協力を依頼するなどの配慮をしている。(38)		
	【判断基準】 a) 近隣の人々に保育について理解を得たり、協力を依頼するなどの配慮をしている。 b) - c) - d) 近隣の人々に保育について理解を得たり、協力を依頼するなどの配慮をしていない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	a	「遊ぼう会計画書」「にこにこフェスタ計画書」「のびのびサークル年間計画書」「にこにこフェスタ反省書（施設長手書き）」「にこにこフェスタ参加者名簿」「にじ組日誌（12/25 クリスマス会）」を確認。市内各所へのポスター掲示やチラシの配布、また「のびのびサークル」という子育てサークルを実施しており、近隣への理解や協力の配慮が確認された。	

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 2 地域住民や関係機関・団体との連携
評価項目	- 2 - (7) 中高生などの保育体験を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。(39)		
	【判断基準】 a) 中高生などの保育体験を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。 b) 中高生などの保育体験を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されているが、受け入れの担当者が決められていない。 c) - d) 中高生などの保育体験を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されていない。 (地域の事情などから保育体験受け入れの必要や事例がない場合は、評価を行わず、特記欄にその旨付記すること)		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	C	ヒアリングにて、担当者は山崎保育士となっており、8月7日の橘女子高等学校受け入れの説明があった。その他の受け入れなどに関しては、記録などがなく、全職員の理解を図る取り組みに関しても行われていないとの説明があった。(指摘事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 2 - (7) 中高生などの保育体験を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。	
キッズエイド和光保育園	C	指摘	市内の高等学校や中学校では、体験学習を積極的に実施しているようです。受け入れの打診があったかという問いには「記憶にない」とのお話でしたが、そのようなことも含めて、体験学習の記録を残されて下さい。また過去の体験学習の受け入れは、各クラス保育士が担当したとお話でしたが、学生の目的や意義、方針といったことが理解されていないと、対応や指導にばらつきが出たり、せっかくの機会が有意義に過ごせなかったりする可能性もあることから、全職員が意義や方針を理解した上で受け入れられるよう改善して下さい。

【施設記入】改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年 3月 22日	施設名	キッズエイド和光保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	山崎 徳子	役職：保育士 教育実習担当
評価項目	- 2 - (7) 中高生などの保育体験を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	<p>中、高生受け入れマニュアルを作成し、報告書も作成します。 全職員が意義や方針を理解するように勉強会を設けるようにします。</p>					

完了予定日 (または完了日)	16年4月
-------------------	-------

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 3 実習・ボランティア
評価項目	- 3 - (1) 実習生を受け入れるに当たっては、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、実習担当者も決められている。(40)		
	【判断基準】 a) 実習生を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、実習担当者も決められている。 b) 実習生を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されているが、実習担当者が決められていない。 c) - d) 実習生を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されていない。		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	b	「実習生受け入れマニュアル」「実習生受け入れのお願い(学校発信)」「キッズサポーター登録書」「職員会議録」を確認。実習生(キッズサポーター)の受け入れ方やその意義に応じた対応など細かくマニュアル化されている。ただ、そのマニュアルの全職員への周知や、各実習生の意義などは全職員に理解される機会が設けられておらず、職員会では受け入れ予定の報告のみ記録が確認された。(推奨事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 3 - (1) 実習生を受け入れるに当たっては、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、実習担当者も決められている。	
キッズエイド和光保育園	b	推奨	「キッズサポーター」という学生の実習などに関する新しい形の取り組みを、経営母体であるNPOの事業として保育園に取り入れられ、人材育成に取り組んでいます。また「実習生受け入れマニュアル」によって、実習生の受け入れ方やその意義に応じた対応など細かく設定されていました。ただ、そのマニュアルの全職員への周知や、各実習生の意義などは全職員に理解される機会が設けられていませんでしたので、今後は全職員に理解が図られるような取り組みがなされることを期待します。

大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 3 実習・ボランティア
評価項目	- 3 - (2) ボランティアを受け入れるに当たっては、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。(41)		
	【判断基準】 a) ボランティアを受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。 b) ボランティアを受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されているが、受け入れの担当者が決められていない。 c) - d) ボランティアを受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されていない。 (地域の事情などからボランティア受け入れの必要や事例がない場合は、評価を行わず、特記欄にその旨付記すること)		
施設名	評価	判断根拠	
キッズエイド和光保育園	d	「キッズサポーター登録書」を提示され確認した。ヒアリングにて「キッズサポーター」はボランティアではなく、新しい取り組みであるとの説明があったが、ボランティアとの違いや区別について職員間では理解されていなかった。またこれまでにK・R氏、W・E氏の2名が、御園の依頼によりボランティアとして社会福祉協議会を通じて来訪しているが、その活動記録は確認できず、キッズサポーター登録用紙に来訪記録が残っていた。(指摘事項参照)	
推奨事項 / 指摘事項		- 3 - (2) ボランティアを受け入れるに当たっては、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。	
キッズエイド和光保育園	d	指摘	経営母体であるNPOの事業として保育園に取り入れられた「キッズサポーター」という人材育成に取り組んでおられますが、ボランティアもキッズサポーターに登録されているなど、ボランティアとキッズサポーターのそれぞれの受け入れやその位置づけについて、職員間で理解が図られていない状況でした。ボランティアの受け入れについての仕組みを構築すると共に、目的や意義、方針の理解を全職員に図るようして下さい。また、受け入れや活動の記録を確実に残して下さい。

【 施設記入 】 改善計画 / 改善状況レポート

記入日	16年 3月 22日	施設名	キッズエイド和光保育園	改善にあたっての 担当者または責任者	田中 里佳	役職：施設長
評価項目	- 3 - (2) ボランティアを受け入れるに当たっては、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。					
推奨 / 指摘事項について、 右記のように改善します。 (改善しました。)	ボランティア、キッズサポーターを明文化し職員に周知します。					

完了予定日
(または完了日)

16年 4月 1日

項 目 別 所 見			
大項目名	多様な子育てニーズへの対応 / 地域住民・関係機関との連携	中項目名	- 1 多様な子育てニーズへの対応 / - 2 地域住民や関係機関・団体との連携 / - 3 実習・ボランティア
施設名	記 載 内 容		
キッズエイド和光 保育園	<p>設立初年度で、運営・サービス提供の基盤確立が急がれる状況の中、子育て支援拠点としての役割、地域住民や関係機関との協力・連携について一定の取り組みを実施していることが確認されましたが、中高生・実習生・ボランティアの受け入れについては、改善が必要な状況が見受けられました。上記「指摘事項」「推奨事項」をご参照の上、早急な対処を図って下さい。</p>		

「 特 記 す べ き 本 園 の 特 長 」

【キッズエイド和光保育園】

特記すべき 本園の特長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内初のNPO立の認可保育所であり、新しく綺麗な環境の中で、子育て支援事業を積極的に取り入れています。 ・ 園庭はありませんが、園外保育を積極的に実施し、子どもたちへの環境に配慮しています。 ・ 給食は手作りおやつや季節の食材を使ったメニューに工夫が見られ、行事食メニューのときには、調理師が子どもたちへその行事の意味を伝えるなど、「食育」を実践されています。 ・ 学校や企業との連携により、ライブカメラの設置、教材開発や新しい人材育成法の研究など、既存の枠を超えた保育事業のあり方を模索しています。
------------------------	---